

## 基本目標

## 5

## インフラ

## 5-1 住環境



## 5年後に目指す姿

すでに町内に居住している方への住環境整備に対する支援を継続して行うとともに、新たに町内への居住を希望する方に対して、良質な住環境を提供できる町にしていきます。

町の発展と持続性を高めていくためには、若者の地元への定着をはじめとして、町外からの定住にもつながる魅力的な居住地を確保・提供していくことが重要です。結婚・出産を希望する若年世帯・子育て世帯が必要とする質や広さの宅地を提供することにより、安心して町内で生活が送れるよう効果的かつ計画的な宅地整備を推進します。

また、公営住宅に関しては浦臼町公営住宅等長寿命化計画に基づき、既存公営住宅の有効活用を図りながら、現代のニーズに沿った整備を計画して改修や修繕を実施し、住宅の安定供給を推進します。



## 対応する指標

指標名	単位	令和5年度	令和10年度	数値設定根拠
所得要件なく移住者が住むことのできる住宅ストック	軒	115	123	年間2軒ずつ増加
住環境施策に係るビジョンの策定	—	未策定	策定	R10までに策定
中央団地大規模改修	戸	0	44	R10までに改修を目指す住宅の件数 ※ストック計画の数値

## 現状と課題

- ◆ 移住希望者向けの住宅が不足
- ◆ 宅地の不足
- ◆ 町の土地利用におけるビジョン策定が急務
- ◆ 増加が予想される空き家・空き店舗への対策
- ◆ 若者の地元への定着
- ◆ 分譲宅地用地の確保
- ◆ 社会的ニーズの把握
- ◆ 公営住宅の設備等の住宅や設備の老朽化による入居者数の減少

## 取り組み

## 指標

取り組み内容		指標名（単位）	
		令和5年度 （実績値）	令和10年度 （目標値）
1	移住者向け住宅の整備 所得等に関係なくどなたでも住むことができる移住者や若年夫婦等向けの住宅整備を検討いたします。	移住者向けの住宅ストック（戸） 115 → 123	
2	住宅リフォーム等補助金の継続 町民の行う住環境整備支援、特定空き家発生防止のため、住宅リフォーム等補助金による支援を継続して実施していきます。	リフォーム補助金の 交付実績（件） 10 → 15	
3	宅地分譲区画数 令和5年度末に整備した2区画の分譲地は令和6年度に売却となったため、町内外の社会的ニーズに対応した、宅地分譲を行います。	宅地分譲数（区画） 2 → 7	
4	社会的ニーズの把握 町に必要とされている住環境を把握し、ニーズを踏まえた宅地分譲や浦臼町公営住宅等長寿命化計画に基づく公営住宅、地域優良賃貸住宅を整備するとともに、民間住宅の誘致等により、定住や移住につなげます。	ニーズ調査の実施 未実施 → 実施	
5	土地利用方針の策定 人口減少が進む中でも住宅ニーズ等が存在していることから、利便性の高い地域に住宅施策を計画的に実行するとともに、ゾーニング等を踏まえた計画的なまちづくりを推進します。	土地利用関連計画の策定 未策定 → 策定	
6	公営住宅の老朽化対策 浦臼町公営住宅等長寿命化計画に基づき、公営住宅等を計画的に管理するとともに、老朽化が進む世帯向け公営住宅の改修工事を実施し、現代のニーズに沿った設備を新設します。	改修戸数（戸） 0 → 44	

## 5-2 道路・橋梁



## 5年後に目指す姿

道路交通の安全性を確保するため、舗装及び橋梁の長寿命化を推進するとともに、適正な維持管理を図り、快適な道路環境の整備に努めます。

また、冬期間の雪対策については町民の方の理解と協力をいただきながらより効率的な除排雪の推進を図り、協働の視点に立った雪対策の実施を目指します。



## 対応する指標

指標名	単位	令和5年度	令和10年度	数値設定根拠
道路補修	路線	7	7	継続的に老朽化している路線の補修を実施
橋梁修繕	橋	4	9	橋梁個別施設計画に基づき、継続的に老朽化している橋梁の補修を実施

## 現状と課題

- ◆ 老朽化する舗装道路の維持管理
- ◆ 橋梁の修繕及び計画的な架替え
- ◆ 除雪機械の計画的な更新や、オペレーターの確保・育成
- ◆ 道路のバリアフリー化
- ◆ 高齢者や障がい者が安全に移動できるよう、歩道の段差解消や視覚障がい者用点字ブロックの整備を推進。
- ◆ 道路維持管理の財源確保策

## 取り組み

## 指標

取り組み内容		指標名（単位）	
		令和5年度 （実績値）	令和10年度 （目標値）
1	老朽化する舗装道路の維持管理 診断結果を踏まえた適切な措置を行う事で、道路舗装の長寿命化や舗装の維持修繕費のライフサイクルコスト縮減を目指します。	前期計画の期間で補修する町道路線数（路線） 7 → 7	
2	橋梁の修繕及び計画的な架替え 予防的な修繕などの徹底で、修繕・架替えに係る費用の低コスト化を図り、ライフサイクルコスト縮減を目指します。 緊急性の低い劣化部位は、監視対象とすることで支出の縮減を目指します。	前期計画の期間で改修する橋梁数（橋） 4 → 9	
3	除雪機械の計画的な更新や、オペレーターの確保育成 北国ならではの自然環境の中、冬期間であっても外出しやすいと感じられる環境や安全・安心で快適な町民生活の確保を目指します。 耐用年数（15年）を過ぎている除雪機械の計画的な更新を目指します。	更新除雪機械数（台） 1 → 1	



町道排雪作業の様子

## 5-3 上・下水道



## 5年後に目指す姿

将来にわたり上下水道の生活基盤を維持するため、施設の適切な維持管理を行い、上下水道の安定供給と生活排水の水洗化を促進し、公営企業会計による経営健全化を目指します。



## 対応する指標

指標名	単位	令和5年度	令和10年度	数値設定根拠
上水道の有収率	%	91.6	92.0	令和5年度の有収率を維持
水洗化率	%	85.4	87.9	+0.5% / 年

## 現状と課題

- ◆ 人口減少による料金収入の減少
- ◆ 施設の老朽化
- ◆ 施設の耐震化
- ◆ 人件費・物価高騰による維持管理費及び改修費の増大
- ◆ 人口減少及び物価高騰による上下水道料金の見直し
- ◆ 上下水道施設の老朽化対策は負担金として今後大きな課題

## 取り組み

## 指標

取り組み内容		指標名 (単位)	
		令和5年度 (実績値)	令和10年度 (目標値)
1	水道水の安定供給  水道水を安定的に供給するため、定期的な点検と予防的な修繕を行うとともに、水道事業の健全経営のため、業務効率化と収入の確保を行います。また、町広報誌やホームページ等を通じて上水道施設の維持にかかる費用や事業内容をわかりやすく伝えます。	断水事故の発生件数 (件) 0 → 0	
2	水質管理の充実  水質検査計画に基づく定期的な検査の実施・公表を行い、水質の安全確保に努めます。	水質基準項目 (51 項目) の 検査結果の異常値 (件) 0 → 0	
3	生活インフラとしての下水道の維持  ストックマネジメント計画に基づき計画的に改修・更新を行っていきます。 町広報誌やホームページ等により啓発活動を行い、下水道施設の維持にかかる費用や事業内容をわかりやすく伝えます。	ストックマネジメント計画に 基づく設備管理 継続 → 継続	
4	下水道への接続の促進  町広報誌やホームページ等により啓発活動を行い、未接続世帯の接続を促進します。	水洗化率 (%) 85.4 → 87.9	

## 5-4 公共交通



### 5年後に目指す姿

住民や観光客の移動手段を確保するため、利用者のニーズに合わせ民間事業者への要請や調整を行い運行内容の充実に努めます。また町営バス検討委員会・関係機関と連携し、よりよい公共交通に努めます。



### 対応する指標

指標名	単位	令和5年度	令和10年度	数値設定根拠
利用者数（全路線バス）	人／年	15,200	16,700	前年度対比 2% 利便性の向上

### 現状と課題

- ◆ 車社会の進展や人口減少等による利用者の減によるバス路線維持経費増
- ◆ 交通弱者である高齢者等に対するタクシー等の利用料助成の継続
- ◆ 路線バスや町営バスの運行体制の維持・確保
- ◆ 他の公共交通機関とのスムーズな接続が難しい

## 取り組み

## 指標

取り組み内容		指標名 (単位)	
		令和5年度 (実績値)	令和10年度 (目標値)
1	町営バスの維持・充実 町営バス利用者のニーズに合わせ、運行内容の充実に努めます。 町営バスの安全運転・適切な維持・管理に努めます。	浦臼滝川線利用者数 (人/年) 4,439 → 5,670	
2	持続可能な公共交通の確保 町営バス検討委員会、関係機関と連携し、よりよい地域公共交通の確立に向けた協議を行います。 中空知地域公共交通活性化協議会において広域的な公共交通のあり方を検討します。	委員会・協議会数 (回/年) 1 → 1	
3	交通手段の多様化 乗合タクシー及び一般タクシー運行を維持し、交通手段の確保や利便性向上に努めます。 乗合タクシーについては利用者の意向を継続的に把握しながら、継続実施します。	乗合タクシー利用者数 (人/年) 2,500 → 2,600	
4	路線バスの維持 路線バスについて、民間運行事業者への要請・調整を行い、路線の維持に努めます。	浦臼砂川線の便数 (便/日) 10 → 10	
5	交通弱者対策の推進 高齢者などへの料金補助継続に努めます。	利用申請率 (対象者) (%) 71.3 → 75.0	



浦臼滝川線に運用されている町営バス (令和5年度新調)